

C. スタイニック
P. ロジャース 共著

阿部 統 監訳
吉川 博也 訳

アセスメントモデル
と
メッシュアナリシス

近年、先進国においては、技術の進歩に伴う開発規模の増大とスピードの上昇のため、各種の開発が人間環境へ与える影響は無視し得ないものとなり、その影響を事前に予測し、防止することが望まれるようになってきた。

しかしながら、この影響は複雑多様で多分野の学問領域に関係するため、それぞれ各分野の成果の総合的な評価結果に基づく開発計画が必要であるにもかかわらず、それらを統合し解析する具体的な方法が確立されていないのが実情である。このような背景のもとで、本書はハーバード大学のデザイン学部における分野（景観工学、エンジニアリング、都市一地域計画、都市デザイン）の専門家によるそれぞれのアプローチを一貫した計画モデルに統合化しようとする実験的な試みの一つをとりまとめたものである。ケーススタディーとして、ボストン郊外を選定し、配分モデルとして、工業、住宅、レクリエーション・オープンスペース、商業センター、輸送のモデルを評価モデルとして、政策、財政、景観、公害のモデルを設定、これらの連関モデルの相乗効果を、都市化の進展を前提にシミュレーションしている。開発計画に関するこのようなシステム分析の開発は多く試みられているが、とくに貨幣価格で評価が困難なもの、つまり生活環境の質や土地利用の好みなどは数量化が非常に難しく、ほとんどの場合この点が最大のネックになっていた。本書では、分野を限定し、いくつかの仮定を置いてはいるが、一応の数量化を行っている。開発と環境保全という複雑な問題を、このようなシステム分析の方法を用いることが、果たして効果的かつ正当であるか、という本質的な議論はさておき、土木事業等の実施に際し、必要性を認識されてはいるが具体的な方法が確立されていない環境アセスメント手法の開発に関連して、本書で報告されている内容は一見する価値は十分あると思われる。 [か]

鹿島出版会刊、A4判・128ページ、定価3500円、昭和48年9月7日受付。

土木 雑誌 **施工技術**

5月号 4月20日発売 定価360円(〒40円)

特別企画：**変動期直面する建設業の経営**

吉野技術士事務所 吉野次郎

◆特別記事◆ **地すべり問題のアプローチ**

鉄道技術研究所 高橋彦治

◆主要記事◆ **香港におけるタンカー岩壁の設計・施工**

西松建設 今村正孝

■連載■

- 設計までの土質調査法と土質試験法③…………… 港湾技術研究所 中瀬明男
- 海洋土木の新しい動き⑮…………… 東海大学 長崎作治
- 現場計測技術ノート⑱…………… 間組 藤田素重
加藤康一
- 公共土木工用機械装備の発達史…………… P. ボントレキ
近藤康浩訳

テクノロジー・アセスメントの進め方

通産省工業技術院 石本幹郎 著
猿橋 皓

A5判 160ページ 定価1400円

本書は、通産省内におけるテクノロジー・アセスメントの手法開発および実施の推進に当たってきた著者たちが、テクノロジー・アセスメントの進め方について、各種の具体的テーマの分析例を豊富に挿入しながら詳細に説明したもので、これまでの単なる入門解説書と異なり、手法の解明に重点をおいたわが国初めてのテクノロジー・アセスメント手法の解説書

日刊工業新聞社出版局 東京都千代田区九段北1-8-10 ☎03(263)2311 (代表)